

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[2] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H23)	目標値(H24)						
市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課 [人事]	11日1時間	職員1人平均 年10日以上	充実		継続	●	新規	
事業の概要									
市職員の年次有給休暇の取得を促進し、職業生活と家庭・地域生活のバランスの取れた、健康的な生活を支援する。									
平成24年度実績									
平成24年1月～12月までの年次有給休暇取得日数 平均10.5日(病院局職員は除く)								決算額	
								-	
								実績値	
								10.5日	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
年次有給休暇の取得について、目標値である平均年10日以上に達していない所属課が少数ある。また、病院局においては、業務多忙のうえ、慢性的な職員不足により、年次有給休暇が取得できない状況が継続している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成25年度予定									
各所属課において年間10日以上年次有給休暇が取得できるよう推進する。								予算額	
								-	
								目標値	
								10日	

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[2] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H23)	目標値(H24)					
休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課 [人事]			充実		継続	●	新規
事業の概要								
休業・休暇制度について国に準じて制度を整備するとともに、制度の周知を行う。								
平成24年度実績								
平成23年度に創設した嘱託職員育児休業制度により、平成24年度の嘱託職員の育児休業取得者は計4名であった。							決算額	
							-	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							3	
事業に対する評価・課題等								
正規職員に係る特別休暇は国に準拠して制度を整備することとなるが、非正規職員に関しては市の財政状況や他市の状況を考慮しながら対応することとなっている。 法律や国の制度改正が伴った場合は、非正規職員の勤務条件も速やかに改善に努める。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成25年度予定								
国に準じて制度の整備に努める。							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H23)	目標値 (H24)					
短時間勤務制度の導入	総務課 [人事]	2人		充実		継続		新規 ●
事業の概要								
平成20年度より、職員の職業生活と家庭生活との両立を支援するため、職員が職務を完全に離れることなく育児を行うことができるよう、正職員に育児のための短期間勤務制度を導入した。 勤務形態: 3時間55分/日 × 週5日 (週19時間35分)、4時間55分/日 × 週5日 (週24時間35分)、7時間45分/日 × 週3日 (週23時間15分)、7時間45分/日 × 週2日+3時間55分/日 × 週1日 (週19時間25分)								
平成24年度実績								
平成24年度の育児短時間勤務者: 2名								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								-
事業に対する評価・課題等								
代替職員の確保及び仕事の引き継ぎに課題がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成25年度予定								
育児短時間勤務の請求があった場合には、代替職員を確保することにより許可できる環境づくりに努める。								予算額
								-
								目標値
								-

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H23)	目標値(H24)					
市職員の時間外勤務時間の削減	総務課 [人事]	—	年間上限 360時間	充実		継続	●	新規
事業の概要								
ワーク・ライフ・バランスを推進するため、市職員の時間外勤務時間の削減を行う。								
平成24年度実績								
○平成24年度実績 139,837時間(病院117,669時間 水道3,807時間 その他18,361時間)前年度比 10,787時間増 年間360時間超過職員 78人(病院73人 水道3人 その他2人) 前年度比 14人増							決算額	
							-	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
平成23年度実績は、129,050時間(病院108,586時間 水道2,951時間 その他17,513時間)で、24年度には総時間数で10,787時間、8.4%増加する結果となった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成25年度予定								
今後も業務の効率化に努め、時間外勤務時間数の減少に努めたい。							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H23)	目標値(H24)						
保育所・子育て支援センター事業	福祉課 [子育て支援]	5箇所		充実		継続	●	新規	
事業の概要									
保育所(園)・地域子育て支援センターなどの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。									
平成24年度実績									
地域子育て支援拠点事業を5法人保育園で実施								決算額	
								37,455千円	
								実績値	
								5箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成25年度予定									
前年と同様								予算額	
								37,455千円	
								目標値	
								5箇所	

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H23)	目標値(H24)						
幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	教育総務課	100%	100%	充実	●	継続		新規	
事業の概要									
保育所(園)・地域子育て支援センター・幼稚園・小学校などの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。									
平成24年度実績									
- 参観日・家族参観日・祖父母参観日等を通して、父親の参加呼びかけをしたり、幼稚園の取組や指導内容等の理解を図ったりする。 - 参観日・子育て学習会等を活用し、幼稚園への理解と協力を図る。 - 参観日・家族参観日などを通して園の取組や指導内容の理解を図ってきた。 - 家族参観日・パパさん弁当日・諸行事への父親の参加を促してきた。 - 家族参観日(父親中心)、園内運動会、おゆうぎ会等園行事への参加 - 家庭通信や保育参観・園行事への参加などを通して、子育てに関心を示してもらった。								決算額	
								—	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
- 保護者との連携を十分にとる。保護者の幼稚園教育の理解と父親の子育てへの積極的な参加を図る。 - 参観日や諸行事等を通して、感想や評価などを参考に幼児教育への理解を図る。 - 父親が行事や園児の送迎に積極的に関与している状況があり、さらに家族が参加しやすい学習会や行事などを検討する。 - 地域からもあるが、園行事やPTA活動に父親の積極的な参加協力を得ることができた。 - 子育てに対する意識が高まり、母親に協力する父親が増えてきた。また、奉仕作業などへの父親の参加も増えてきている。 - 父親の参加も増えてきている。子育てに関心をもち、幼児教育への理解推進を図る。 - 園行事は、ほとんどの家庭が協力的であり、父親の参加も多い。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成25年度予定									
- 父親参加の家族参観日等を計画し、意識の啓発をする。 - 参観日や行事などを通して父親参加の保育活動を充実させ、男女共同参画による子育ての楽しさを伝える。 - 園行事や参観日、園便りやクラス便りなどを利用し、保護者に意識啓発していく。 - 今後も、子育てに関する学習会やPTA活動の精選、保護者が参加しやすい工夫をする。 - 家族参観日・園行事を通して意識啓発 - 親子遠足・家族参観日・夕涼み会・運動会など								予算額	
								—	
								目標値	
								100%	

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H23)	目標値(H24)						
おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	73%	100%	充実	●	継続		新規	
事業の概要									
父親の子育て参加に対する意識啓発の促進。 学校行事、PTA活動等、学校教育活動への父親参加の呼びかけ。 よりよい子育てを目指しての研修啓発活動の実施。									
平成24年度実績									
PTA球技大会、親子奉仕活動、運動会・体育祭の準備や種目参加に父親の参加が増えた。 家族参観日、親子球技大会の実施。 校内環境整備等さまざまな行事の中で、児童が家族と触れ合う機会を設けた。 父親がPTA行事を中心に、積極的に活動に参加できた。 見守り隊活動を行った。								決算額	
								実績値	
								77%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
家族参観日や各校内体育大会において、父親の参加が多く見られた。 校内環境整備においては、積極的に作業に取り組む父親の姿が多く見られた。 関係諸機関・諸団体との連絡調整がうまくいき、協力体制ができています。 家族が参加する行事は、母親が中心になることが多いので、父親のネットワークを広げていきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成25年度予定									
各種通信、ホームページを利用して、父親の積極的な参加を取り上げ、男女参画の重要性を発信していく。 保護者の意識を高め、教育活動やPTA活動に父親の参加を呼びかける。 児童生徒・保護者を対象とした講演会の実施。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H23)	目標値(H24)					
両親学級	保険健康課	5講座		充実	●	継続		新規
事業の概要								
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とするものである。								
平成24年度実績								
【パパママスクール】 (対象) 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所・回数) 宇和島保健センター(年5回:日曜日3回夜間2回) (内容) 妊娠中と産後のからだの変化・家族計画の講話・お父さんの妊婦体験、赤ちゃんのお風呂の入れ方実習(沐浴) (従事者) 保健師							決算額	
							201千円	
							実績値	
							5講座	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
・パパママスクールは日曜・夜間の開催で受講者も多く参加者の満足度も高かった。 ・クッキングは日曜開催に夫同伴での参加があり、夫婦の方が参加しやすいという声があった。 ・教室に参加した夫の95.9%が「教室に参加して育児・家事に協力しようと思った」と答えており、妊娠中の家事や出産後の育児協力等の意識付けができています。 ・マタニティスクール、クッキングは参加者が少ない、教室の持ち方を見直し、より多くの妊婦とその配偶者が参加しやすいプログラムを検討したい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成25年度予定								
・教室の持ち方、内容を検討し、利用しやすいプログラムとする。							予算額	
							16千円	
							目標値	
							5講座	

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-